

=====

としまコミュニティ大学ニュース

(2021.1.25 発行)

=====

今年もよろしくお願いいたします。

1月のとしまコミュニティ大学は、3講座を予定していましたが、緊急事態宣言を受け、1月に実施予定だった講座は中止となりました。講座を楽しみにしていた皆様、直前の中止で大変ご迷惑をおかけしました。2月の講座も実施予定はありません。

引き続き、としまコミュニティ大学をよろしくお願いいたします。

今回の話題は、「日本人の境界」についてです。

---

小熊英二著『<日本人の境界>-沖縄・アイヌ・台湾・朝鮮 植民地支配から復帰運動まで』を、としまコミュニティ大学のゼミで読んでいます。

佐藤壮広先生によるゼミでは、本を読んで意見交換し、書いてまとめるという作業をしています。

「日本」「日本人」とは、どこまでの範囲を指す言葉であったのか、という問いから始まる、5センチほどの分厚い本。

「日本人の境界」が、日本の近現代の歴史のなかでどのように形成されたかを、いくつかの章を読みつつ考えていきました。

江戸時代から、北海道に住んでいたアイヌの人たちは、和人優位で進められた幕府や松前藩との不平等な交易に翻弄されてきました。明治政府はアイヌの言葉や文化を否定し、和人化の政策をとりました。過酷な環境に追い込まれたアイヌの人口は、減少してしまいました。

アイヌの歴史を知らなかったという、多くの受講生は…

「アイヌ人への差別。差別解消は人間の業として大変難題である。差別意識を無くす努力は

必要であるが、新しい差別が生まれぬことを祈るのみ。」

「観光で訪れた白老町のアイヌ資料館で、和人の文化との違いに強烈な印象を持った。

2019年アイヌ施策推進法が制定され、アイヌ民族の権利に注目されるのは喜ばしい。」

「古来より北方の地で狩猟採集生活をし、独自の文化を育んできたアイヌ民族の生活と歴史を記録し残していくのは、包摂を行った我々日本人の責任かも。」

「北海道で生まれ育った私は、本州の人の優越意識を感じることもある。」

また以下は、沖縄の琉球処分、日韓併合についての章を読み進めた後の、受講生の感想です。

『結局は「差別」に集約されるのでは、と考えるに至りました。』

差別というと狭い範囲で語られがちです。

肌の色や言語、国籍、出身地、性別、職業、学業成績、運動能力、身体障害、外形的な差異、経済的な困窮、理由なく単に母集団から排除されただけのいじめられっ子。

また、その人固有の特徴ではない筈の震災や原発事故被害者、コロナ感染者・・・

枚挙にいとまのないほど「差別」は現代日本にあふれています。

上記のほぼ全てのケースで差別する側はマジョリティであり、意識するしないに関わらず、優位に立つことで有形無形の利益を得ています。

緊急事態宣言と法改正により、時短制限に応じない飲食店などが処罰の対象になるなど、コロナで「自粛」しない側を糾弾する動きが顕著になってきています。

地方では患者を出した家族が村八分状態になることも報道されています。

沖縄・アイヌ・朝鮮併合などの「歴史」ではなく、現代につながっているわけです。

我々「普通の日本人」が何かのきっかけでいつでも「差別される側」になってしまう、「境

界」に立っていることを自覚すべきだと強く感じています。』

歴史をひも解いて過去の出来事を振り返ることは、今を生きる私たちに必要なだと感じます。

アイヌ文化が描かれている、人気のマンガ「ゴールデンカムイ」。豊島区にあるアニメイト・カフェスタンド Hareza 池袋には、「ゴールデンカムイ」をイメージしたテイクアウトのコラボメニューも登場。残念ながら、1週間前に終了したようですが！

昨年の夏には、北海道の白老町に「ウポポイ（民族共生象徴空間）」が誕生しました。

広い公園には、国立アイヌ民族博物館や体験施設などもあり、アイヌの世界に浸れそう。

現在、国立歴史民俗博物館（千葉県佐倉市）で、企画展示『アイヌ文化へのまなざし-N.G.マンローの写真コレクションを中心に-』が開かれています（5月9日まで）。

---

今回の発行は、2021年2月25日です。

---

発行：豊島区 学習・スポーツ課 生涯学習グループ

<http://www.city.toshima.lg.jp/bunka/shogai/kyodokoza/index.html>

としまコミュニティ大学事務局

住所：〒171-8422 豊島区南池袋2丁目45番1号

電話:03-4566-2762（平日午前8時30分～午後5時15分）

ファクス:03-3981-1577

Eメール: [A0014606@city.toshima.lg.jp](mailto:A0014606@city.toshima.lg.jp)

■豊島区内で開催されている講座の情報は「講座ほっとニュース」で！

としまコミュニティ大学ニュースとあわせて登録してみたいはいかがでしょうか。

「豊島区ホームページ」からどうぞ。

<https://www.city.toshima.lg.jp/012/kuse/koho/007058/index.html>

※メールの配信停止を希望される方は、豊島区公式ホームページの「メールマガジン配信停止」から配信停止の手続きを行ってください。

-----  
Copyright(C) 豊島区 All right reser  
掲載記事の無断転載を固く禁じます。  
-----